

開校までの経緯

新田サドベリースクールの母体は、特定非営利活動法人智頭の森こそだち舎となります。

その原点は、智頭町に住む子育て中の親たちが立ち上げた森のようちえんです。

開園から2年経て、特定非営利活動法人となった2011年、当時の在園児と卒園児の保護者で「卒園後の次のステップ」について話し合う場を持ったことがのちにスクールの出発点へと繋がります。

その話し合いのなかにあったのが「森の中でスタッフに見守られながらのびのび育ってきた子どもたちの育つ環境を、小学校以降も継続させてほしい」という想いでした。それ以降、参加メンバーそれぞれが興味を持った教育・学校を調べ発表していくというスタイルの勉強会を定期的に開催し、シティナー・フレネ・ニール・クリシュナムルティ・きのくに子どもの村学園…世界で、日本で実践されているオルタナティブ教育について理解を深めてきました。

そこで出会ったのが、アメリカにあるサドベリーパレースクールです。評価なし・先生なし・カリキュラムなし・テストなし、子どもをひとりの人として尊重する、そんな人間性教育の中でも最も革新的な教育です。参加メンバーは、自分たちの想いに通ずるものが多く感じ、その時から「智頭町にサドベリースクールを作れないか」というふうに会の雰囲気はシフトしていくことになりました。

2013年「どれだけ勉強会を続けていても、実際にやり始めないとわからないことも多く、何も始まらない」「考えているうちに子どもたちはどんどん大きくなってしまう」とにかくやってみよう、と具体的に動き出すことになり、ますます初年度は週末だけのスクールとして始めてみることになりました。

2014年4月、智頭町新田地区を学びのフィールドとして土日だけの週末型新田サドベリースクールがスタート、2年目となる2015年4月、平日型新田サドベリースクールとして正式に開校しました。



入学案内

新田サドベリースクールへの入学申込みは下記の通りになります。まずは見学にお越しください。

1 体験入学

ステップ1 保護者同席での見学

ステップ2 子どもだけで5日間の体験入学(連絡が望ましい)

※最終日に入学希望のご本人・保護者・スクールの三者面談を行い、意思確認をさせていただきます。

ステップ3 スクール全体で受け入れ会議を行い、結果をご連絡します。

2 願書のお渡し

スクール全体での受け入れ会議の結果を受けて「入学願書」をお渡しします。

3 願書の提出

お渡しした「入学申込書」に必要事項を記入の上、スクールへご提出ください。

0858-71-0831

9:00~15:30 (毎週月曜日~金曜日)

shindensudbury@gmail.com 24H受付

WEB shindensudbury.org

SNS 新田サドベリースクール

活動拠点

アクセスマップ

●鳥取自動車道【智頭南IC】より車で10分

※鳥取方面からは【智頭IC】をご利用ください。

●智頭急行【山郷駅】より徒歩40分

※電車でお越しの方は事前にご相談ください。

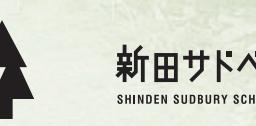
※体験入学でお越しの際は必ず事前にお申し込みください。

日によっては新田以外で活動している場合もあります。

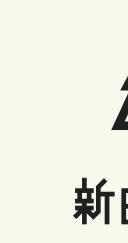


新田 サドベリー⁺ スクール

学校案内



新田サドベリースクール
SHINDEN SUDBURY SCHOOL



新田サドベリースクール

SHINDEN SUDBURY SCHOOL

里山で学ぶ

自分で学ぶ



新田サドベリースクールとは

新田サドベリースクールは鳥取県智頭町の豊かな自然が残る新田地区をフィールドに、子ども達の主体性を尊重した教育を目指すデモクラティックスクールです。

モデルとするのはサドベリー・パレー・スクール(アメリカ・マサチューセッツ州フランキンガム)。先生・カリキュラム・テスト・評価がなく、子ども達の好奇心に沿った遊びや体験から学んでいくスクールです。何をして遊ぶか、何を学ぶか、全て自分で決める自由があり、自分のベースで学んでいくことができます。子どもも大人も、年齢に関係なく対等に話し合い、教えあう関係を大切にしています。

異年齢ミックスのコミュニティーの中で、できる者から学んだり、話し合ったりして、自分で考え、判断し、解決する力を身につけていきます。別名デモクラティックスクールと言われるように、話し合いの場を大切にします。スクールのルール作りから運営・予算・スタッフの雇用等も全てみんなの合意のもとで決めていきます。

新田サドベリースクールではスクールでの学びの幅を広げるために、外部講師制度を設けています。私たちの考えに共感し、協力してくれる方を外部講師として登録させていただき、子ども達の要望があった時に学びの機会を与えていただいている。スクールという場を中心にして、様々な技能や特技を持った面白い人材が集まって、子ども達の育ちをサポートしていく場づくりを目指します。



PHILOSOPHY

教育理念

1 私たちは、子ども達の主体性を尊重し、「今やりたい」「今知りたい」に寄り添いサポートします。

子ども達は生きていく上で必要なことは自分で学んでいく力を持っていると信じ、子ども達の主体的で自由な学びを保障します。

3 私たちは、新田という村の営みから学び、体験し、時に発展させていく活動をおこないます。

ここでしか体験できないことを大切にし、日本らしいデモクラティックスクールの実現を目指します。

目指している子ども像

- ・生きたいように生きる力を持った子ども
- ・自分で考えて解決していく力を持った子ども、思考力のある子ども
- ・主体的に学び続ける力を持った子ども
- ・情報化社会のなか自分を持っている子ども



鳥取県智頭町の豊かな自然が残る新田地区をフィールドに子ども達が主体的に学ぶデモクラティックスクール

育む学力

「学力」と言った場合、単に「知識量」のことを言うのか、「問題解決能力」のことをいうのか、はたまた「学習意欲をも含んだ概念」とするのかによってその見解は異なります。

新田サドベリースクールが考える「学力」は「主体的に学び続ける力」と考えています。周りに流されずにきちんと自分とどうものを持っていることがこの情報が溢れる社会において大切なことだと考えており、なりたい自分、目指したいものに対して、どのようにしたらその理想像へ到達していくのかということを、自ら考えて実践していく力です。そのため、予め設定された一方的な万遍ない知識量の伝達は新田サドベリースクールでは行っていません。自分たちで、自分たちに必要な知識・情報・能力を主体的に身につけていく力を育てることが私たちの役目だと考えています。

自由するために

自分が「自由」であるためには、相手のことを認め、相手の「自由」を認めないと自分の「自由」は訪れない、つまり「自由の相互承認」が必要です。また、「自由」になるための「教養=力能」というものも必要であり、ただワガママであることが自分の「自由」につながるかというと、人間社会においてそれは実際難しいことです。新田サドベリースクールでは「大人の支配」が無い中で集団生活を送るため、より「自由の相互承認」の感度が育まれやすい環境となります。

本当に自分が「自由」であるためには、それなりの力が必要になってきますし、みんなが居心地の良い場所を目指した時に、話し合いというのはとても大切な手段です。そのため、新田サドベリースクールでは子ども達同士やスタッフと子ども達、スタッフ間でもすべての物事を話し合いで決めるを通して、「自由」になる力を育みたいと考えています。

「地域」の繋がりと「想い」の繋がり

現在日本の公教育では住んでいる最寄りの小学校に自動的に進学し、全国どこの学校でも同じような知識を学ぶ場が用意されています。それに加えて、私たちは地域にもっと多様な学びの場(育ちの場)があったら良いと考えています。それは子ども達は多様であり、その子どものニーズに合わせた受け皿がもっと必要であるということを感じているからです。私たちは1人ひとりを尊重し、子どもの主体的な態度を伸ばしていくことを大事にしながら、1日1日を過ごしています。智頭の中でも新田をフィールドに選んだのは、新田が有する日本特有の里山の環境は子ども達の育ちに大いにプラスになるのではないかと考えたからです。社会の成熟と共に多様化していく価値観と、変化の激しい現代社会において、一度立ち止まり、「子ども達がどのようにありたいか(子ども達にどのようにあって欲しいか)」ということを考えることは有意義なことだと思います。

その地域で、その地域の学校に通い、地域で繋がることはもちろん大事だと思います。そして、それと同じくらい「この様な環境で育ちたい、育ててみたい」という思いで繋がることも大事なことだと思います。その為、新田サドベリースクールでは特に学区など設けず、ここに通う子ども達と共に、私たちの教育への想いに共感してくださる保護者・地域の方々と共に育ち合いたいと考えています。

SCHOOL

学校の特徴

1日の流れ

対象年齢	6歳～22歳
定員	25名程度

朝食	(自分の好きな時間)
掃除	
閉校	
※定期的にスクールミーティングを行っています	

開校日・休校日

開校日	毎週月曜日～金曜日
休校日	毎週土曜日・日曜日・祝祭日 長期休み: 夏休み(8月)・冬休み(12～1月) 春休み(3～4月)

日々の活動

設備・環境	
・ロッジ とんぼの見える家(拠点)	
・淨瑠璃の館	
・清流茶屋	
・親水公園・田畠・森(西村山)・神社	
・旧山郷小学校(新田集落外)	
・手作りの小屋 etc...	

費用

入学金	100,000円
学費	360,000円/年 正式入学のほか、登録制でご利用いただける制度もあります

対象年齢・定員

対象年齢	6歳～22歳
定員	25名程度

スクールミーティング(新田サドベリー会議)

スクールで合意が必要なことについて話し合って決める場で、参加・不参加は任意です。
会議で決まったことはスクールとしての決定で、スクールメンバーは会議の参加・不参加に関わらず、会議で出た結果に対しスクールの一員として責任を持ちます。



よくあるご質問

Q1 やりたいことばかり取り組んでいると、楽な方へ流されませんか？

A むしろ好きなことを詰めていると、必ずもっと難しいもの、高度なものに自然と挑戦していきます。それは子どもの内なる向上心からくるものです。やりたいことが必ずしも簡単であるということはありません。ちょっと難しいと思うことも挑戦する姿が多く見られます。その中で小さな失敗・挫折はたくさん経験します。簡単なことばかりの日常にはいつか必ず飽きがきます。子どもは常に「もっと出来るようになりたい。もっと知りたい。有用な人物になりたい」という向上心を持ち合わせているように感じます。

Q2 サドベリースクールを卒業して社会に出る際に社会とのギャップに苦しむのでは？自分の思い通りにならないというストレスが心配

A サドベリースクールは自分の思うように時間を使って、いつも自由に思うがままと思われるかもしれません。ですが、集団活動の中では自分の思うようにならないこともあります。新田サドベリースクールでは、日々自分が過ごす環境で不都合な事、気に入らないこと、困ったこと、やりたいこと、買いたいものなどがあれば、それを話し合いを通じてみんなの承認を得ながら解決・決定していくミーティングの場があります。

「話し合いにより、自分にとって、相手にとっていかに気持ちよく解決・改善していくか」というプロセスを小さい頃から経験し、積み重ねていくことは社会に出てからもプラスに働く力ですし、どうすればより良い環境になっていくか?といううごとに挑戦する機会がこの新田サドベリースクールにはあると考えています。
年少の子が年長の子や大人に対して物怖じせずに発言発信していく姿は、見ていてとても清々しいです。

Q3 生徒が勉強を教えてほしいときは対応してくれるのですか？

A スタッフと生徒が話し合いをして、それぞれが良いように「勉強」の時間を設けます。生徒同士で学び合うこともありますし、身近な人間で対応できないようなことであれば、外部講師を探してきて対応します。

Q4 お昼はどうやって食べていますか？

A 好きな時に好きな場所で好きな人と一緒に昼食を食べています。多くの子はお弁当を持参していますが、近所のパン屋さんの営業日にはパンを買いに行く姿も見られますし、食材を家から持参して台所で調理して食べる子もいます。遊びに熱中しきりで帰宅する時間になって「あ！今日お昼食べてない！」と気付く子の姿もたまに見かけます。

Q5 お菓子やゲームについても自由ですか？

A お菓子やゲームを制限するルールはありません。
開校当初、当時のスタッフの思いで作った「市販のお菓子は持ってきてこない」「ゲームは禁止」というルールがありましたが、子ども達の「なんでお菓子を持って来ちゃダメなの?」、「ゲームもしたいな。」という意見から何度もミーティングを重ね、開校して1年が経つころにはそれらの大人が作ったルールはなくなりました。
家庭によってはお菓子やゲームに抵抗があるかもしれません、その辺りも家庭でよくよく話をしてもらおう家庭毎に折り合いをつけていっている状況です。

※その時その時によってルールは変遷していきます。5年前と今とではルールは変わっていますし、今と5年後を比べても変わっているかと思います。変わらないことは「ルールはスクールミーティングでもってみんなの合意のもと作られたり、変わったり、なくなったりする。」という新田サドベリースクールの核となる部分です。

他にも気になることがありますれば、お気軽にお問い合わせください